

令和3年度 福島県立郡山支援学校 学校経営・運営ビジョン



校訓

明るく
正しく
たくましく

「学校づくりは授業づくり」

私たちは、子どもたち一人一人の「よさ」を大切に、その「よさ」や「可能性」が広がる授業づくりを行います。そして、体験的な活動を大切にし、言語環境を整えながら、社会とつながる「生活に生きる力」を育てていきます。そのために、「みんなで考え、みんなで学び、みんなで動き出す」校内研修を実施し、教員一人一人の専門性を高めていきます。また、学校事故や不祥事の根絶に努め、保護者や地域とともに歩む学校づくりを行っていきます。
校長 齊藤 恵子

学校教育目標 一人一人のよさや可能性を広げ、「生活に生きる力」を育み、自立し社会参加できる児童生徒の育成を目指す。

目指す子供の姿

主体的に生きる児童生徒

心豊かに生きる児童生徒

健やかに生きる児童生徒

- 学びの連続性を意識した授業づくりを行います。
- 「ことば」を意識した授業づくりを行います。
- 自立活動の視点を大切に授業づくりを行います。

- 進路の手引きを活用し、小学部から高等部まで、段階的・系統的な進路指導を行います。

- 児童生徒の「よさ」が生きる学級づくりを行います。
- 体験的な活動を取り入れた道徳の指導を行います。
- 挨拶、モラルを中心にマナーアップ指導を行います。

- 安心・安全な環境を整え、備えを意識した防災教育を行います。

- 生活習慣を見直し心と体を大切に保健指導を行います。
- 食事支援ガイドを活用し、安全な食指導を行います。
- 協働を意識した安心・安全な医療的ケアを実施します。

- 児童生徒の「よさ」を明確にした個別の教育支援計画を作成し、個別懸念時に活用します。

教員同士が学び合う
校内研修の充実

ICTを活用した
学習環境の整備

地域と連携した
地域資源の有効活用

互いのよさに気付く
交流及び共同学習の推進

つなぐ・つながる
校内支援体制の整備

地域支援センターによる
校外支援の充実